

特集

停電に備えた夜間避難訓練を視察

山王町西町内会自主防災会が、停電を想定した夜間避難訓練を実施しました。宍倉稲毛区長も訓練に参加し、自主防災会の活動について話を伺いました。

日時 11月20日(土) 19時30分～ 参加者：約40名

自主防災会 会長 齋藤 昌敏 様
＜地域活動＞

自主防災会は町内会区域における防災の拠点として平成7年設立しました。

防災会組織として町会役員が兼務する形で町会と一体化して補助金により運営しています。



＜打合せの様子＞



＜ZOOM研修の様子＞

R3年4月山王小学校避難所運営委員会認定を受けての開設訓練の一環として実践訓練を実施致しました。

訓練により得られた内容の改善と伝承
災害に備えた実践活動として安否確認・
施設確認

防災会の重点項目として

- * 人材育成の継承・・・防災リーダー研修会参加による指導者育成
- * 防災備品拡充（備品管理）と実践訓練
- * 避難所運営により得られた内容の検証と改善を伝承する

通常活動は区域に配備された消火器の管理・防災倉庫の管理・防災時には誰でも参加して活動ができるように各戸に防災ヘルメットの配布。

防災訓練は37地区連合同防災訓練の参加・小型ポンプ放水訓練の実施（模範披露）・山王小学校避難所運営委員会訓練に参加



＜小型ポンプ放水訓練の様子＞



山王町西町内会自主防災会 防災施設の概要

- ① ふれあい公園＝一時避難場所として防災庫を設置して災害に備えています
- ② 町会施設 ＝ 駐車スペース3面（約12台）・防災倉庫・会館（平屋）
居住・井戸ポンプ・防災備品・避難スペース（広場）
- ③ 地域配備 ＝ 10型粉末消火器30本
- ④ 会員 ＝ 防災ヘルメット配布

夜間避難訓練内容の一部を紹介します！

《井戸ポンプ用の発電機》

発電機で井戸ポンプを稼働、停電時の給水を可能に



《電源確保用の発電機》

3.2kwまで給電可能。照明やスマホ電源を確保



《停電時の給水点検》

発電機で井戸ポンプを稼働させ、十分な給水量を確認



《区長も訓練体験》

女性の力でも、発電機を稼働出来ました。



《明るいLED照明》

屋外用LED照明。安価でも明るく軽く発熱無し



《広い芝庭も照らします》

夜間訓練にも、多くの住民が参加しました！



地域に自家発電機を備える等、災害時の電源確保対策は重要な課題です。

(稲毛区 暮らし安心室)